

○和と力を求めて

—— 全國保育大會の感激 ——

内山憲尙

青い空にゆつたりと白堊の殿堂がそびえている——東京女子高等師範學校の講堂から、はれやかな拍手の首が響いて來る。

第一回の全國保育大會の幕が切つて落された。全國から集る者七百八名。戦争直前に全國保育大會が開かれて以來、十年近く全國の同志が一堂に會して、共に日本の保育のために氣を吐く機會がなかつた。

静かな會場は、秋のすみきつた空氣にみちている。熱のこもつた説明

力のある討議

活潑なる意見

嵐の如き拍手

時々起る笑聲

何と云う涙ぐましい光景であらうか、何と云う感激にみちたよろこびであらうか。

總會議案として兵庫縣保育會から「全國保育連合會」の結成が提案された。委員附托となり「全國保育連合會規約案」が二日目の總會で可決された。出席者中から四十數名の各府縣の結成準備のための連絡委員が擧げられた、それぞれ各府縣へ歸つて、保育者と相談の上、十二月中に評議員（十施設につき一人）理事（三十施設につき一名）を合理的方法で選出して來年早々に理事會を開催すること、來年中に結成、創立大會を舉行することになつた。

全國保育連合の團體の結成については從來數回その議が可決されている、近くは仙臺で開かれた、全國保育大會にも可決され、その結成方法まで具體化し乍らその實現を見ることが出来なかつたのである。

團結は力なり

和は美なり

今やすべての争鬭と對立は捨てられて、協同、團結に向つて全力を擧げている時——保育者のみが、小さな牙城に立て籠つてゐることは許されな、一日も早く、全國保育連合會が生れることを念願する次第である。

全國保育大會が毎年一回各地で開かれることになつた。第二回は關西側に開催希望があり第三回は九州地區から、是非開きたいとの申出があると云う、ありさまだ、何と云ううれしいことであらうか。

大會はお祭さわざにすぎないと考える人があるかも知れな

